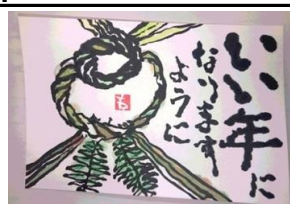


No.	610	絵てがみ・てん刻印			
概要	モチーフをよく観察して構図を考え、絵を描き、言葉を添えて、オリジナル作品を制作する。				
内容	人数(人)	～40人	時間	2時間	
	対象	小学1年生以上	時期	通年	
	場所	創作室【第1・第2】			
	指導形態	自主活動 ・ 職員による事前の説明のみ ・ 職員・講師による直接指導			
	安全管理	引率者と担当職員による観察			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○ 絵手紙の技法を知り、自分なりの工夫や表現で制作することの楽しさや喜びを感じる。 ○ 互いの作品の工夫や表現を共有する。 				
準備	施設から貸出	【絵手紙】 ・新聞紙 ・赤ペン ・墨、墨入れ、筆(墨専用/色付用)、絵具(顔彩)、絵皿、筆洗い用バケツ 【てん刻印(消しゴムハンコ)】 ・4Bの鉛筆 ・カッター(またはアートナイフ) ・ハサミ ・透明プラ板の端材 ・朱肉			
	団地で準備	【教材】 *いずれかを選んで、事前に「教材等申込書」で制作数をご注文ください。 ○ 絵てがみセット(ハガキ2枚、線描きの練習用半紙1枚) ○ てん刻消しゴム(1個)…ハガキとセットではありません。別途、注文が必要です。 【その他】 ・絵てがみに描きたいモチーフとなる物(自然物、身の回りの持ち物など)。 ・てん刻印を持っている人は、持ってきて使用しても良い。			
	確認事項	【事前に相談】 ・モチーフの調達方法 (自宅等から持参/施設の敷地内または周辺を散策して採取)。 ・てん刻印を作る場合は、別途所要時間が必要です(およそ30分～1時間)。			



	内 容	留意事項
活動前	<ul style="list-style-type: none"> ○ 担当職員との打ち合わせ <ul style="list-style-type: none"> ・活動のねらいの共有 ・参加人数、グループ編成 ・安全管理体制 等 ○ 注文した教材の受け取り <ul style="list-style-type: none"> ・種類と個数を確認し、研修場所に持って行く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全管理 <ul style="list-style-type: none"> ・引率者と担当職員が一緒に行く。 ○ 教材 <ul style="list-style-type: none"> ・返品可能(特別なものを除く)。
活動の説明	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員による説明 <ul style="list-style-type: none"> ・講師の紹介 ・めあて、安全上の注意 等 ○ 道具の準備 ○ 講師による説明 <ul style="list-style-type: none"> ・絵てがみの描き方(線の書き方、色のぬり方、モチーフの見方) ・制作する上で、気を付けること ・道具と画材の取り扱い方 等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 注意事項 <ul style="list-style-type: none"> <絵てがみ> <ul style="list-style-type: none"> ・墨で、衣服を汚さないように注意。 ・2種類の筆を用途別に使い分ける。(線を描く墨専用の筆/色付用の筆) <てん刻印> <ul style="list-style-type: none"> ・刃物の取り扱いに気を付ける。
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ○ 制作 <ol style="list-style-type: none"> 1) 練習 <ul style="list-style-type: none"> ・筆の使い方…墨用の筆の端をつまんで持つ。 ・線の描き方…半紙に墨でゆっくり描く。(縦線、横線、曲線) 2) 1枚目の作品を制作する。 <ul style="list-style-type: none"> ・墨で輪郭を描いて、色を塗り、言葉を添える。 ・てん刻印を捺す。(又は、手書きサインを書き加える。) 3) 2枚目の作品を制作する。 ○ 片づけ、掃除 <ul style="list-style-type: none"> ・道具の返却、整頓 ・机、床、流し周辺の掃除 ○ ふり返り <ul style="list-style-type: none"> ・作品鑑賞 ・感想 ○ 研修室の点検、退室 <ul style="list-style-type: none"> ・椅子を机の上に並べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 制作のポイント <ul style="list-style-type: none"> <絵てがみ> <ul style="list-style-type: none"> ・ぶっつけ本番で下書きはしない。偶然生まれる輪郭の太さや滲みなども味のある表現ととらえる。 ・モチーフをよく観察し、構図を考える。画面いっぱいにはみ出すように輪郭を描く。 ・余白も大切に作る。色を塗るときは、塗り残す部分も作る。 <てん刻印> <ol style="list-style-type: none"> 1) 名前等を下書き <ul style="list-style-type: none"> ・てん刻消しゴムに鏡文字で書く。 2) アートナイフ等で削る。 <手書きサイン> <ul style="list-style-type: none"> ・てん刻印を作らない場合は、赤ペン等で落款印風に書き入れる。